

## 開催のご挨拶

ダライ・ラマ法王日本代表部事務所代表 ルントック

このたび、ダライ・ラマ法王日本代表部事務所の文化部であるNPO法人チベットハウス・ジャパンの主催において、2015年4月28日～5月24日にわたり、札幌・東京・仙台・長野・高知にて、『チベット・フェスティバル2015』を開催する運びとなりましたことを、大変嬉しく思っております。

まず、札幌の新栄寺、東京の吉祥寺、仙台チベット交流ネットワークさま、長野の西方寺、高知の定福寺の各ご貫主さま・代表者さまには、本フェスティバルに多大なるご支援を賜りましたことを、心より感謝申し上げます。

本フェスティバルでは、砂曼茶羅の制作、仮面舞踊(チャム)、声明(ドンパ)、チベット式護摩(ジンセック)、経典に基づくチベット式占い、そして僧院行列(ペプチャム)のため、南インドのタシ・ルンボ寺より11名の僧侶を招聘しております。この機会に、日本でより多くの皆様がチベット仏教文化に触れ、楽しんでいただければ幸いです。

**札幌** 成田山 札幌別院 新栄寺 [www.sapporo-naritasan.org](http://www.sapporo-naritasan.org)  
SAPPORO 北海道札幌市中央区南7条西3丁目 入場料:通し券5,000円 一日券1,500円 瞑想ご参加者1,000円

4.28火 開会式法要 14:00-15:00 砂曼茶羅 16:00-17:00 声明 18:00-18:30 チャム 15:00-15:45  
4.29水 声明 9:00-9:30 18:00-18:30 法話 16:00-17:00 瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 10:00-17:00  
4.30木 声明 9:00-9:30 18:00-18:30 法話 16:00-17:00 瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 10:00-17:00  
5.1金 声明 9:00-9:30 18:00-18:30 法話 16:00-17:00 瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 10:00-17:00  
5.2土 声明 9:00-9:30 砂曼茶羅 10:00-12:00 曼茶羅完成法要・破断 16:00-17:00 チャム 14:00-14:45

**東京** 曹洞宗 諏訪山吉祥寺 [www.tesshow.jp/bunkyo/temple\\_honkoma\\_kichijoji.html](http://www.tesshow.jp/bunkyo/temple_honkoma_kichijoji.html)  
TOKYO 東京都文京区本駒込3丁目19-17 入場料:通し券5,000円 一日券1,500円 瞑想ご参加者1,000円

5.4月 開会式法要 9:00-9:30 砂曼茶羅 10:00-17:00 声明 18:00-18:30 法話 16:00-17:00 瞑想 14:00-14:45 チャム 11:00-11:45  
5.5火 声明 9:00-9:30 18:00-18:30 法話 16:00-17:00 瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 10:00-17:00  
5.6水 声明 9:00-9:30 18:00-18:30 法話 16:00-17:00 瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 10:00-17:00  
5.7木 声明 9:00-9:30 瞑想 11:00-11:45 砂曼茶羅 10:00-12:00 曼茶羅完成法要・破断 16:00-17:00 チャム 14:00-14:45

**仙台** 主催 仙台チベット交流ネットワーク 会場 藤崎デパート [www.fujisaki.co.jp](http://www.fujisaki.co.jp)  
SENDAI 宮城県仙台市青葉区一番町3丁目2番17号

5.8金 開会式法要 砂曼茶羅 14:00-17:00 声明 18:00-18:30 チャム 15:00-15:45  
5.9土 声明 9:00-9:30 18:00-18:30 法話 16:00-17:00 瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 10:00-17:00  
5.10日 声明 9:00-9:30 18:00-18:30 法話 16:00-17:00 瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 10:00-17:00  
5.11月 声明 9:00-9:30 瞑想 11:00-11:45 砂曼茶羅 10:00-15:00 曼茶羅完成法要・破断 16:00-17:00 チャム 14:00-14:45

**長野** 安養山 極楽院 西法寺 [www.saihouji-nagano.com](http://www.saihouji-nagano.com)  
NAGANO 長野県長野市西町1019

5.13水 開会式法要 9:00-9:30 チベット式お練 11:00-12:00 13:00-14:00 砂曼茶羅 10:00-12:00 声明 11:00-12:00 13:00-14:00  
チャム(境内) 15:00-15:45 護摩  
5.14木 チベット式お練 11:00-12:00 13:00-14:00 法話・瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 9:00-18:30  
チャム(本堂前) 10:00-12:00 護摩  
5.15金 チベット式お練 11:00-12:00 13:00-14:00 法話・瞑想 11:00-11:45 14:00-14:45 砂曼茶羅 9:00-18:30 護摩  
5.16土 チベット式お練 11:00-12:00 13:00-14:00 法話・瞑想 11:00-11:45 砂曼茶羅 9:00-15:00 曼茶羅破断 16:00-17:00  
チャム(境内) 14:00-14:45 護摩

**高知** 真言宗 智山派 定福寺 [www1.quolia.ne.jp/~jofukuji/](http://www1.quolia.ne.jp/~jofukuji/)  
KOUCHI 高知県長岡郡大豊町粟生158

5.19火—5.24日 詳細はお訊ね下さい

ダライ・ラマ法王日本代表部事務所 (チベットハウス・ジャパン)

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-11-30 第五葉山ビル5階

TEL: 03-3353-4094 FAX: 03-3225-8013

E-mail: lohhd@tibethouse.jp Website: <http://www.tibethouse.jp>



チベットの祈りの世界



チベット・フェスティバル日本

# Tibet Festival 2015



4・28<sup>火</sup> → 5・24<sup>日</sup>

札幌 東京 仙台 長野 高知  
SAPPORO TOKYO SENDAI NAGANO KOUCHI

主催:ダライ・ラマ法王日本代表部事務所(チベットハウス・ジャパン)

協力:成田山 札幌別院 新栄寺/曹洞宗 諏訪山吉祥寺/仙台チベット交流ネットワーク

安養山 極楽院 西法寺/真言宗 智山派 定福寺(高知)

[www.tibethouse.jp](http://www.tibethouse.jp)

## 砂曼荼羅

曼荼羅とはサンスクリット語で、マンダ=本質・中心・精髓、ラ=所有する、という意味があります。極彩色の砂で描かれる砂曼荼羅は、仏さまが住む宇宙を表現しています。繊細で美しい曼荼羅は、ひと目、見るだけで悪業さえも清め、世界の浄化を促すといわれています。

期間中、それぞれのお寺で、世界平和と東日本震災の追悼、また東北の復興のため、阿弥陀如来と観音菩薩の砂曼荼羅が、タシ・ルンポ寺の僧侶たちによって制作されます。僧侶たちの祈りとともに、時々刻々と現れてくる仏の宇宙の眩い世界観を、どうぞご覧ください。心をさらに美しくする砂曼荼羅に手を合わせ、慈悲深い仏さまと御結縁いただけたら幸いです。



## 仮面舞踊 (チャム)

タシ・ルンポ寺の仮面舞踊、チャムを踊ることは修行を積んだ僧侶に限られ、踊る際は仏さまと一体になる瞑想に入ります。日々修行を積むタシ・ルンポ寺の僧侶たちが、厄除けと生きとし生けるものの幸せを願って踊ります。仮面の舞い手はご本尊。憤怒の顔も優しい仏さまの仮の姿です。登場する骸骨は魔を退治する守り神。白い仮面は「息災」、黄色は「増益」、赤は「敬愛」、黒は仏敵を滅ぼす「調伏」を意味します。

チャムは、チベット歴の年の暮れに欠かせない儀式であり、大晦日の朝は、家族揃って身を清めて着飾り、バターとお線香、お布施を持って寺院へ出向き、チャムを見るのが習わしとなっています。チベット人は、チャムを見ることで仏さまのご加護が得られると信じています。



## 声明

タシ・ルンポ寺の声明は、毎日、砂曼荼羅制作の始まりと終わりに約30分間唱えられます。一日の始まりに良い心構えを持ち、生きとし生けるものすべての幸せを願い、砂曼荼羅の制作に入ります。夕方の声明の時、一日を無事に終えられたことを感謝し、衆生の無病息災を祈願して明日に備えます。

この声明の時間中、ご祈祷も受け付けます。申込書にお願いごとをご記入のうえ、ご祈祷料として浄財を募金箱にお納めください。



## 瞑想セッション

チベットの高僧ロプサン・ツェテン師による瞑想指導。チベット仏教の教え(シネー)に基づいて、心の持ち方を説明した後、参加者全員で実際に瞑想をします。チベット語から日本語への通訳を介して行います。

## チベット式占い

タシ・ルンポ寺の大僧正が仏教の經典に基づいて占いを行うのは、日本では今回が初となります。この占いでは、サイコロで出た目と同じ番号の經典の内容で未来を占います。これは仏教徒の生活様式を取り入れたものであり、将来の出来事を占う方法として、今日までチベット人に広く用いられてきました。今回は、タシ・ルンポ寺の僧院長が伝統に則り、この占いを行います。

## チベットのお守り「赤い紐」

参拝を終えた方々には、タシ・ルンポ寺の僧侶たちの手によって作られたお守り「スンドウ」という結び目のある赤い紐をお渡しします。紐の結び目に宿るのは、仏さま。災いから身を守り、安楽を招来し、心願を成就させるといふ、チベットのお守りです。チベット人は、いつも首や手首につけて大切にしています。

## バター茶

バター茶はチベットの代表的な飲み物です。人々は朝起きてから夜寝るまで、何杯ものバター茶を飲んでいきます。ある国の研究者の報告書によれば、チベット人は、一日に50杯、いや100杯ものバター茶を飲むといえます。チベット人が実際に一日に何杯飲んでいるかはわかりませんが、チベット人にとってバター茶はなくてはならない飲み物なのです。日本の皆様も、期間中に是非、バター茶を堪能されてはいかがでしょうか。

## 特製グッズ・ショップ

タシ・ルンポ寺僧侶のお手製グッズや、チベット医学センターの薬草茶やお線香など、ここでしか買えない品物も沢山ご用意しています。この機会にぜひお求めください。なお、すべての収益はタシ・ルンポ寺本堂の支援に使わせていただきます。



## Tashi Lhunpo Monastery

**チベットのタシ・ルンポ寺:その歴史** タシ・ルンポ寺は中央チベットの四大寺の一つ。代々の座主はゲルク派の精神的指導者、パンチェン・ラマ師です。タシ・ルンポ寺はダライ・ラマ法王1世ゲンドゥンツェンによって、1447年にチベット第二の都市シガツェに建立され、一切衆生のための祈りの場となりました。パンチェン・ラマ4世の時代には、タシ・ルンポ寺の僧侶は3000名を超えていました。しかし、1959年の中国共産党のチベット侵略により、お寺は破壊され、多くの僧侶が殺害・投獄されました。その後、ダライ・ラマ法王を追って亡命することができた僧侶はごくわずかでした。

**インドの亡命タシ・ルンポ寺** インドのタシ・ルンポ寺は、ダライ・ラマ法王14世のご支援の下、1972年に南インドのカルナータカ州に再建されました。インドのタシ・ルンポ寺は現在、チベット仏教において重要な役割を担うお寺の中でももっとも小さく、貧しいお寺の一つです。他のお寺が高僧の指導のもとで拡大、発展していきながら、タシ・ルンポ寺は日本でいえば貫主にあたるパンチェン・ラマ11世のご不在という大きな困難に直面しています。パンチェン・ラマ11世は1995年に中国政府に拉致されたまま、どこでどのように暮らしておられるのか、今も謎のままです。

